



2016年10月21日

報道関係者各位

慶應義塾大学

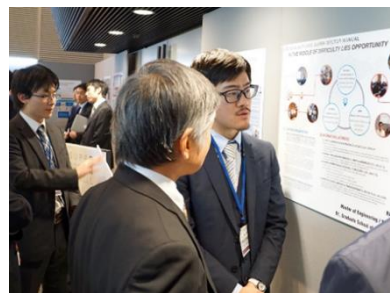
**「博士課程教育リーディングプログラムフォーラム2016」開催（11/11、12）**

慶應義塾大学は、文部科学省が2011年度に採択を開始し、全国33大学62プログラムで実施されている博士課程教育リーディングプログラムの本年度全国大会である「リーディングプログラムフォーラム2016」の主催校となり、プログラム関係者を1,000人規模で東京お台場に集め、下記のとおりフォーラム2016を開催いたします。

つきましては、新しい時代の博士人材にご関心のある企業や研究所等の経営層・人事担当者等の皆様にご参加いただきたく、イベントの告知とご取材のほど、よろしくお願い申し上げます。

本プログラムは、広く産・学・官にわたりグローバルに活躍できる新しい博士人材の育成と輩出を目指す大学院改革プログラムとして、文部科学省が全国の大学を対象に5年前に事業を開始しました。今年度のフォーラムは、5年一貫教育を受けた修了生が、社会に飛び立つタイミングで開催されます。11月11日（金）は、本プログラムが重視した産業界への新しい博士人材の輩出にフォーカスし、日本経済団体連合会との共催の下で、産学共創による次代の博士人材の育成と活用について、産業界からのご出席者、1,000人規模のプログラム参加学生や各大学の教職員と創造性のある議論を交わしたいと考えています。

その夕方の「意見交換会」においては、各大学のプログラムから選抜され、今後産業界等に就職を希望する学生200名強が、経営層や人事担当の方々にポスターパネルで自己アピールをします（右イメージ）。各大学が取組んだ新しい博士学生たちに出会って意見交換いただき、その成長振りを御覧いただく場になればと期待しています。意見交換会だけの参加も歓迎いたします。なお、11月12日（土）は、産業界の方々も参加可能ですが、基本的にプログラム関係者や学生間の情報交換の場となります。



経営層・人事担当者の皆様に、ご参加およびご登録をいただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

**1. 開催概要**

- (1) 日時：2016年11月11日（金）10：00～19：40
- (2) 場所：ヒルトン東京お台場 <http://hiltonhotels.jp/hotel/kanto/hilton-tokyo-odaiba/access>
- (3) 主催：慶應義塾大学、共催：（一社）日本経済団体連合会、後援：（公社）経済同友会
- (4) 対象：企業や研究所等の経営層・人事担当者および33大学62プログラムの関係者
- (5) 申込：事前にWeb参加登録フォーム（下記ページ参照）よりお申込み下さい（入場無料）。

<http://forum2016.plgs.keio.ac.jp/>

※プログラム等の詳細も上記のサイトで参照できます。

## 2. プログラム

11月11日（金）

- 10:00 オープニング（挨拶と講演） 慶應義塾長 清家 篤
- 10:30 文部科学省ご挨拶
- 10:40 招聘講演Ⅰ 丸紅株式会社社長 朝田 照男氏
- 11:10 招聘講演Ⅱ G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏
- 13:10 リーディングプログラムの説明
- 13:40 産学ラウンドテーブル（モデレーター：神成文彦 慶應義塾大学理工学部教授）
- 15:35 学生ラウンドテーブル
- 17:15 クロージング（挨拶） 慶應義塾 常任理事 長谷山 彰
- 17:40 意見交換会 ～企業等に就職を希望する博士学生が、企業等の経営層・人事担当者に、ポスターを使って自己アピールします～
- 19:40 閉会

11月12日（土）

※産業界の方も参加可能ですが、基本的にプログラム関係者や学生間の情報交換の場となります。

- 9:30 JSPS 講演 日本学術振興会理事 家 泰弘氏
- 10:00 文部科学省説明 文部科学省大学改革推進室長 井上睦子氏  
（別会場では、学生討論会（英語）が9:30～11:00まで、文部科学省 科学技術・学術政策研究所による博士データベースの説明が9:00～10:00まで行われます。）
- 11:00 休憩
- 11:30 分科会1～6開催
- 13:00 閉会

## 3. 慶應義塾大学の博士課程教育リーディングプログラムについて

慶應義塾大学では、文部科学省の2011年度「博士課程教育リーディングプログラム」に採択された2件のプログラムが展開しており、特にオールラウンド型である「超成熟社会発展のサイエンス」では、本学大学院13研究科の中から選抜されたチャレンジ精神あふれる学生たちが、文系・理系それぞれから修士号を取得し、企業現役管理職のメンターによる指導を受けるなど、特徴ある博士課程教育を展開しています。

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学省記者会、科学記者会、各社社会部、科学部、経済部等に送信させていただいております。

---

シンポジウムに関するお問い合わせ先

慶應義塾大学リーディングフォーラム2016実行委員会

E-mail : forum2016@plgs.keio.ac.jp TEL : 045-566-1497

本発表資料の配信元

慶應義塾広報室（竹内）

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>